

第3、4日目(2000/02/16~17)

札幌 旭川 札幌 帯広

行程を見たら何で札幌に戻るんだ、と思う人が多いのではないのでしょうか。僕だってこういうコースは使いたくなかったのですが、旭川から帯広に向かうのに富良野経由だと富良野>新得間の列車の本数がとても少ないのです。いったん札幌に戻ってからの方が時間に余裕があるのでこういうルートになりました。札幌<>旭川間だと30分に1本特急が走ってますしね。

ちょっと疲れが出たせいか7時頃に起きました。

8時にロビーで会いましょうと連絡して身支度を整えてからTVで天気予報を見ます。旭川の気温が氷点下11度、帯広が氷点下22度って。(^^;

札幌に戻るという事で荷物をロッカーに入れてから札幌発08:30のスーパー宗谷1号(指定・禁煙・旭川着09:53)に乗車します。その前にニセコスキー号が入線していたのでちょっと撮影。(笑)席に液晶TVがあるんですね。



前に食べて美味しかった石狩鮭めしを購入、A氏はイクラがダメという事で違うのを購入していました。

前回北海道に来た時にはまだ運転していなかったスーパー宗谷に乗車という事で撮影。車内販売では特筆すべきものはありませんでした。速度はなかなかですが、枕木の問題がある名寄から先でどれだけ性能が発揮されるかですね。冬は雪景色しかないなので雪のない季節に稚内まで乗車してみたいところです。



外観はスーパー北斗やスーパーおおぞらに似ているんですが、車内の装備つまり椅子や天井は全然違いますね。スーパー宗谷の方が簡素という気がします。

J R北海道としては位置付けが違うんでしょうか。



旭川に到着、天候に恵まれたせいか車両先頭は雪が付着していませんでした。みどりの窓口にスーパー宗谷のオレンジカードがないので落胆しつつ、早速駅を出てラーメン屋に向かいます。(笑) 車内販売でもなかったのです。稚内や名寄駅なら販売してると思うんですが、残念。



何と云うか札幌とはまた違う寒さみたいな・・・。(^^;

旭川という山頭火の本店とか色々ラーメン屋さんがあるんですが、今回選んだのは蜂屋という店、横浜のラーメン博物館にも出店していたそうですが、美味いか、自分の好みに合うかは別ですね。10:30に開店と早めなので助かります。



早速チャーシューメンを注文。これは見た目でもインパクトが。(^^; 鰹と鯛の煮干とトンコツ(だろうなあ、自信なし)が強烈です、これが本場というやつでしょうか。でも匂いはそれだけじゃない、ラードと豚の脂等を焦がしたのも入っているのでそれはもう強烈。(笑) 夜までこの匂いが続きました。開店まもないせいでしょ、チャーシューに味がまだ染みてないような。麺は確かに太めで縮れてますね、美味しいですがこのスープは好みがはっきり別れるでしょう。あまりに強烈なので完食できませんでした。(汗)

右上でラーメンの中心にある黄色いものはしょうがです。何故?(^^;

駅に戻って1本早い特急で戻ろうと予定を変更、地下の土産物フロアを物色します。僕は新千歳空港で買えるだろうという物ばかりでしたので買わず。(笑) A氏は酒を購入、発送してもらっていました。

僕は先にホームに入ってライラック10号を撮影。(笑) ちょうど入線してきたオホーツクも一応撮影しておきました。

雪が凄いのう、雪と寒さでいちいち驚く旅だねえ。(笑)



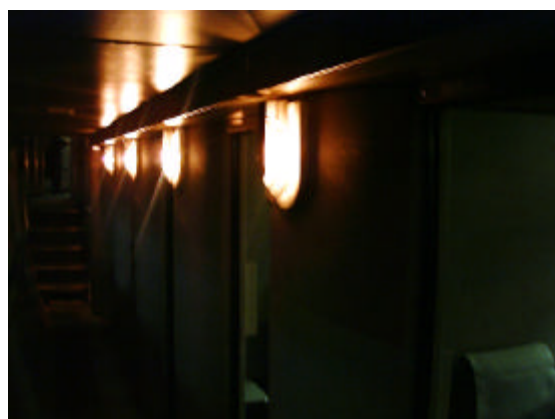
ライラックは懐かしい車両使ってますねえ。
発車が近づくと急に人が増えました。席を確保おいてよかった。
実は旭川から札幌に向かう部分だけは自由席にしていたのです。

まったりと車窓を見ながら札幌へ。A氏は小説を読んでいたのも
何だと聞くとギャルゲーのノベルでした。やるなあ。(笑)

札幌で時間の余裕が出来たので僕は Mr. ドーナツで比較的甘くないドーナツを購入。
ロッカーから荷物を出し札幌発 14:27 のおおぞら 7号(指定・禁煙・帯広着 17:18)に
乗車します。

おおぞら 7号はグリーン車がハイデッカータイプで2Fは普通のグリーン、1Fはグリーン個室という構造です。雪がなければ個室から十勝平野が一望できるという素晴らしい展望を期待できるのですが、冬じゃあねえ。(^^;でも撮影させて貰いました。(笑)

駅のホームに停車しているうちに撮影したのでとても暗いですね。(^^;



右上は1Fの通路なのですが、これじゃわからないですね、いやはや。(/_;)



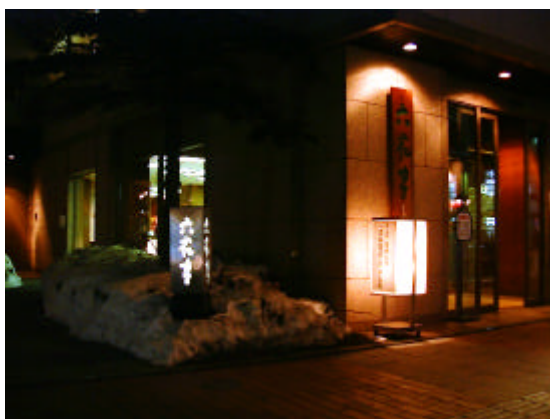
個室料金は良心的とはいえ、居住性がいいとは思えないですね。(^^;

発車してそうそうにドーナツ&暖かい飲み物で胃を落ち着かせます。
A氏に石勝線の話をして楽しみにしてね、と話しておいて僕は車内販売で
またも夕張メロンゼリーと四つ葉のヨーグルトでくつろぎます。(笑)
美味しいから、というより条件反射ですね。(笑)

A氏は景色を見て楽しんでいるようでした。

帯広に到着、とっととチェックイン・・・ですが札幌とも旭川とも
違う寒さですね。足からジワリとくるホンマモンの寒さって感じで。(笑)

早速ぱんちょうに行って前回食べられなかった「豚丼」を頼みます。
肉の量で梅、竹・・・とランク分けされているそうで、僕は竹となめこの味噌汁を
A氏は竹とわかめの味噌汁を注文。見た瞬間「しまった、多い」と思ったのですが
うまくてあっさり食べてしまいました。見た目ほどタレがくどくないんですね。
こってりしてるのもあるそうですが、元祖のぱんちょうはあっさりです。



定番のチョコという事で六花亭に移動したのですが、冬季は閉店時間が1時間
繰り上がりなのでしょうか、閉店が近い雰囲気。(笑) 入店早々、掃除の準備してた
のです。危ない危ない。(^^; 僕は新商品がなかったので買いませんでしたが、
A氏はガバガバ購入していました。まあ、僕も前はそうでしたからね。(^^)

買い物が終わって店を出る頃に前回も会ってもらったA君から連絡。
こちらに向かっているという事で店の前で待っているのですが、ベンチが寒くて
菜みたく体温が奪われるのは御免だという事で(お 僕は立って時間を潰していました。

閉店間際でもタクシーで乗り付けて買い物をしていく人が数人いるので驚きました。ちょっとしてA君が走ってきました。(^^; 久しぶりなんて熱い抱擁してるし。(笑)

暖まりませんかという事で居酒屋に入ります。僕とA氏は食べたばかりなので軽くビールを飲みつつつまむ程度にして、2時間程雑談。VISOR Prismでこんな事出来る、こんなCLOCKで遊べると興味を持たせる事に成功したようです。(笑)

21時という事でお開きにして、僕はコンビニで野菜ジュースなどを購入して部屋に戻ります。そろそろ疲れが出てきたせいか湯船にお湯をはってくつろいでメールチェックとWebを見て、早めに寝ました。

最終日。朝A氏に電話してみたら何でも居酒屋でつまんだ塩辛に当たったらしく調子が悪いとの事。ついてないなあ。(^^;

TVでは天気は持ちそうとの事なので飛行機には影響はないようです。08:30にロビーで落ち合い駅に向かいます。歩いて10分程度の距離なのに寒いよ。(笑) 緑の窓口で指定が隣通しにならないか聞いてみたのですが、やっぱり無理でした。改札が始まったので向かいますが、寒いのでホームに外に出る人は少ないです。小豆島だかの猿の肉団子を思い出したのです。(笑)

帯広発09:07のスーパーおおぞら2号(指定・禁煙・南千歳着11:01)で移動です。寝てたので書く事がないな。(笑) 南千歳発11:06のエアポート104号で新千歳空港に移動。お互い荷物もあるせいか言葉数も少なめでした。(^^; 空港で搭乗手続きをして土産物を物色してから喫茶店で一休み。僕はようやくニッカのウイスキーとサッポロクラシックを購入。うう、邪魔。(笑) 搭乗開始、僕はさらりと検査を通過したのですが、A氏は5回も引っかかってました。そりゃ電池とかはひっかかりますよ。(笑) すまん、言ってなかったね。(^^;

A氏は飛行機も初めてという事で緊張していたようです。無事に羽田に着いて京浜急行で移動です。僕は新宿まで、A氏は横浜まで切符を購入。蒲田でお別れです、気をつけてね~。

40分で新宿に到着したので1本早い16時発のあずさで帰ってきました。

後で聞いたら概ね満足してくれたようです。A氏にはいくら札幌でパチスロで稼げたとはいえ相当お世話になりました。僕はお土産も大して買ってないので実はほとんど大きい出費はなかったのです。

寝台特急というのはどういうものかわかってくれたようです。鉄道好きじゃない人は揺れるとか、高いとか色々言うのですが、寝ている間に移動というのは便利だと思います。なるほど、と思ったのは布団が薄いという意見。B寝台だともっと薄いんですけどね。(^^;

カシオペアも布団は厚いとは言えないのですが、せめて最上級の寝台はサンライズみたいに薄くても羽毛布団などの保温効果の高いものを使うとか改善が必要ですね。

鉄道旅行慣れしちゃったかな、という事で旅行日程の組み方を見直す必要があるかなという気がした旅行でした。